



# いすぐみだより 9月

尚徳福祉会 とちょう保育園



夏真っ盛りといった陽気が続く日々の中にも時折秋らしい風が吹き、少しずつ季節の移り変わりを感じるようになりました。毎日元気いっぱいの子供たちは夏の遊びを楽しんでいます。水遊びではタライに張った水に両手を入れて「つめた〜い」と心地良さを感じたり、カップやジョウロで水の動きを観察したりと楽しみ方も様々。水に慣れると「いくよ〜」と水のかけ合いをしたりもしています。

気温が少し低めの日には戸外へ散策にも行きました。汗をかきつつも風が吹くと「きもちいいね〜」と《夏》の気候を全身で感じている様子も見られます。散策では蝉の抜け殻探しに夢中で、見つけると「あったー！」と嬉しそうに拾い集めたり、持っていないお友達に渡してあげたりと微笑ましい姿も見られます。

まだまだ残暑も続くと思いますが、体調に気を付けつつ様々な経験を楽しみながら過ごせるように見守っていきたいと思います。



## 9月の目標

- 夏の疲れに留意し、生活リズムを整えて快適に過ごす。  
→ご家庭と連携を取りながら個々の体調を考慮しながらリズムを整えていきます。
- 秋の自然に触れる事を楽しむ。  
→探索をしながら自然物に触れたり観察を楽しみたいと思います。



最近のりす組は“一緒”が大好き。

お友達が持っているおもちゃが気になると真似して持ってみたり、保育士のエプロンと自分の洋服の色が同じだと「いっしょね〜」と指差してみたり。今までより少し視野が広がり周りに興味が出てきていたり、楽しさや嬉しさを“共有”しようとする場面が見られるようになりました。



虫はちょっと苦手…



そんな時もお友達が触っているのを見て「〇〇ちゃんもさわる！」と手を伸ばし触る姿が見られます。

先日の散策中には抜け殻だけではなく蝉自体も発見。怖がったり興味深そうにしたりと様々な反応が見られ、じっと観察した後に「せんせいとって」と。ほぼ動かなくなっていた蝉ですが、物怖じせず掴む姿に夏ならではの体験ができた喜びと成長を感じます！



## いっしょがたのしい！！



皆が大好きなままごと。「いっしょにやろう？」と子どもたち同士で自然と遊びが始まります。包丁の使い方等仕草が本格的です。ご家庭の様子やお友達の姿を見て覚えているのでしょうか！



他にもスプーンやフォークも使っています

